

食品や飲料物の放射性物質検査を実施しています

市では、食品や飲料物の放射性物質検査を平成24年10月から実施しています。この検査は、市民の皆さんから持ち込まれた食品などが、国の基準値よりも低いかどうかを判断するための簡易検査です。

今回、これまでに実施した検査結果をお知らせします。

検査の対象や方法などの詳細は、「広報くき」10月15日号または市ホームページをご覧ください。

申込み・問合せ 生活安全課市民生活・青少年係
(内線2632・2633)

●放射性物質測定検査の結果

(平成24年10月16日～11月30日)

検査した食品等の種類と件数 米7件、サトイモ3件、サツマイモ3件、イノシシ肉2件、キウイフルーツ、ハーブ、スタチ、イチジク、ミカン、水道水、米ぬか、リンゴ、柿がそれぞれ1件

※放射性セシウムの基準値は、一般食品は1kg当たり100ベクレル、飲料水は1kg当たり10ベクレルです。

(放射性物質セシウム134)

- 不検出22件
- 1kg当たり12.6ベクレル検出されたもの(杉戸町が産地の玄米)1件
- 1kg当たり63.7ベクレル検出されたもの(栃木県佐野市で獲れたイノシシ肉)1件

(放射性物質セシウム137)

- 不検出20件
- 1kg当たり10.8ベクレル検出されたもの(三郷市が産地の白米)1件
- 1kg当たり24.1ベクレル検出されたもの(杉戸町が産地の玄米)1件
- 1kg当たり110.0ベクレル検出されたもの(栃木県佐野市で獲れたイノシシ肉)1件
- 1kg当たり43.4ベクレル検出されたもの(久喜市内で採取されたサトイモ)1件

※このサトイモについては、検体の分量が、測定規定量の半分の約500ml程度であったことから、後日、同じ場所で採取された検体を、測定規定量1000mlで再度検査したところ、結果は不検出でした。



人権それは愛

HIV感染者、エイズ発症者の人権

日本でのHIV(ヒト免疫不全ウイルス)新規感染者数は、平成21年をピークにやや減少傾向にあります。エイズ(後天性免疫不全症候群)新規発症者数は毎年増え続けています。

●HIV、エイズを取り巻く社会環境
皆さんは、HIV感染者やエイズ患者を好奇の目で見たり、逆に自分には関係ないこととして全く無理解、無関心でいたりしていませんか。

誤った知識によつて多くの感染者や患者が病気だけではなく、職場や学校、社会での偏見や差別にも悩み、苦しんでいます。

●HIV、エイズとは
HIV感染とは、HIVに感染したヒトの血液、精液、膣分泌液から感染します。とても感染力の弱いウイルスで、空気感染はしません。咳やくしゃみ、洋式便座、つり革、食器・箸の共用、風呂などでは、感染することはありません。

エイズとは、HIV感染が原因で、免疫機能が下がることによりかかる、さまざまな病気の総称です。症状のない潜伏期間(6か月から15年以上)を

経てエイズを発症します。現在は発症を抑える薬も開発され、今までどおりの生活を送ることもできます。

●今、私たちがすべきこと
なぜ感染したのか、どうして感染したのかを問題とするのではなく、感染者や患者が安心して治療に専念でき、共生できる社会とするために、私たちは、HIVやエイズの正しい知識を持つこと、そして自分の問題として捉え、感染者や患者、またその家族の人権に配慮し、支えていくことが求められています。

問合せ 健康医療課健康企画係
(内線3422)

問合せ 市民税課市民税係
(内線2684)

中学生の「税についての作文」受賞者が決まりました

国税庁および全国納税貯蓄組合連合会が「税についての作文」を募集したところ、次の皆さんが受賞されました。一部の作文は市ホームページでご覧になれます。

(敬称略)

久喜市長賞

清水 蓉加(太東中3年)

埼玉県納税貯蓄組合総連合会優秀賞

舩田 健(鷲宮東中3年)

島田 愛実(鷲宮西中1年)

春日部税務署長賞

山中 瑞稀(鷲宮中3年)

社団法人春日部法人会会長賞

池戸 彩(菖蒲中3年)

春日部税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞

風間 泰斗(鷲宮東中2年)

長谷川 千聖(菖蒲南中3年)

折原 加奈(久喜南中3年)

岡田 遥(栗橋東中3年)

井高 詩乃(久喜中3年)

石井 千尋(鷲宮中3年)

廣瀬 茉帆(太東中3年)

田口 莉央(鷲宮西3年)

小林 彩佳(菖蒲中3年)

田村 慎帆(久喜東中3年)

問合せ 市民税課市民税係

(内線2684)